

特定非営利活動法人グリーンウッド自然体験教育センターの 農商工連携等促進人材創出事業について

1. 事業モデル名：村おこしに燃える若者創出事業

2. 事業者の概要

補助事業者名：特定非営利活動法人 グリーンウッド自然体験教育センター

所在地：長野県下伊那郡泰阜村

地域課題：人口減少、高齢化、林業・農業の衰退

課題への取組：地域の自然を生かし、自然体験教育事業を展開。昔ながらの里山の暮らしに学びの原点があると考え、暮らしを教育プログラム化させた結果、交流人口が増加し、間伐の促進、農業の活性、雇用を生み出すようになった。

3. 事業目的・内容：25年かけて開発・実践してきた農山漁村における自然環境を資本とした自然体験教育ビジネスのノウハウ、「長短期こども自然体験型教育と派生する森林保全、農産物販売のノウハウ及び地域によるマーケティングに基づく経営・広報戦略ノウハウ」を抽出し、そのノウハウが凝縮されたOJT型の人材育成研修等を実施する。持続可能性に悩む他地域（特にへき地農山漁村）にて、育成された人材がソーシャルビジネスを展開することを目的とする。

4. 事業の目標

育成する人材像：へき地農山漁村において環境保全と経済的自立、地域自治社会創造の調和のとれたビジネスを展開でき、地域の課題を地域住民を巻き込んで解決できる「熱さを持ったソーシャルビジネス感覚を持つ人材」を育成する

育成する人材数：3年で5人

長期自然体験教育事業

山村留学：暮らしの学校いだらぼっち

(里山の暮らしから学ぶ教育 18の受賞)

短期自然体験教育事業

信州やすおかこども山賊キャンプ

(初日で900名を超える申込みのある人気キャンプ)

地域による経営戦略

地域によるマーケティングに基づく経営・広報戦略ノウハウ(460のマスコミ取材実績)

開発した商品アイテム



信州こども山賊キャンプ
川遊びの様子



間伐作業
五右衛門風呂の薪に

何も無いと言われる里山も子どもにとっては宝の山

活動の様子

平成22年度

長短期自然
体験教育ノウ
ハウOJT研修

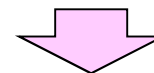
平成23年度

地域による
マーケティング
に基づく経営広
報
(営業)戦略ノ
ウハウ研修

平成24年度

地域ネット
ワーク、資源
創出ノウハウ
研修

ノウハウのマニュアル化



地域の資源を生かしたビジネスを創出する
人材が育成される

育成ロードマップ